

ソーラーストリームアロー 取扱説明書

型式：SLY-HD33

このたびは本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使い下さい。
お読みになったあとは、大切に保管して下さい。

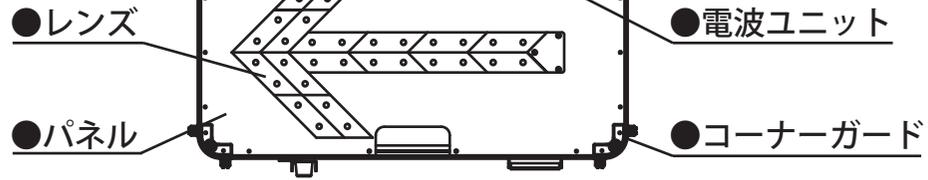
DANREX

ダンレックス株式会社
〈第2版〉

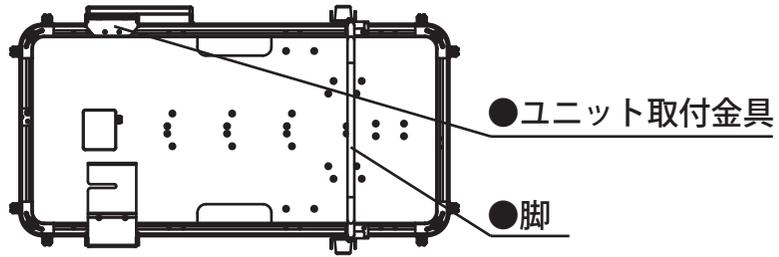
ダンレックス株式会社

各部名称

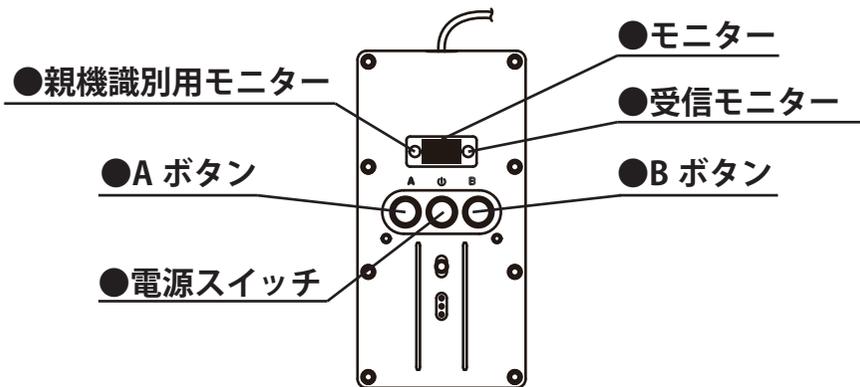
正面



背面



電波ユニット



目次

製品を使用する際の注意事項	2
準備・設置	3
番号の設定方法（親機）	4～5
番号の設定方法（子機）	6～7
点滅モードの設定方法	8～9
モニターランプ	10
故障かなと思ったとき	11

- (1) 本製品は日本国内での使用に限定します。
- (2) 本書の内容の一部または、全部を無断で転載することは固くお断りします。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成していますが、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡下さい。
- (4) 正しく使用されなかった場合の製品の故障及び事故について当社では責任を負いかねますので、予めご了承下さい。
- (5) 製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承下さい。

HP : <http://www.danrex.co.jp>

Mail : info@danrex.co.jp

製品を使用する際の注意事項

※ご使用前に、この注意事項をよくお読みになり、正しくお使い下さい。

- 本製品は 2.4GHz 周波数帯を使用しております。
- 2.4GHz は無線 LAN 機器や Bluetooth と同じ周波数帯であり、同じ周波数帯を使用する他の機器に影響を与えることがあります。
- 受信距離最大 20m ※使用環境によって異なります。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。
- 使用しない時は、電源スイッチを必ず OFF にして下さい。
- 製品はソーラーを上にして、日光が十分当たる場所に設置して下さい。
- 水につけたり、高圧の水を掛けないで下さい。
- 製品を高い所から落とす等、強い衝撃を与えないで下さい。
- 分解や改造をしないで下さい、守らないと破損や故障の原因となります。

故障かなと思ったとき

Q: 連動しません、どのような原因が考えられますか？

A: 以下の点を確認下さい

- 電波が正常に受信され緑色の LED が点灯しているか確認。
- 親機、子機の番号は間違いなく設定されているか確認。
- 設置間隔は 20m 以内の距離か確認。
- 乾電池式とソーラー式は混在していないか確認。
- 電波ユニットは閉じた状態のままでないか確認。

Q: 連動中、親機が破損又は電源切れになった場合どうなりますか？

A: 親機以降の子機は連動し続けます。

※但し、モード変更は親機でないと行えないため変更する場合は番号の再設定をお願い致します。

※予備機をお持ちの場合、欠けた親機番号 (No,01) を設定し、入れ替えを行えば連動が開始されます。

(全ての子機の番号を再設定しなくてもモード変更が可能です)

Q: 連動中に、子機が破損又は電源切れになった場合どうなりますか？

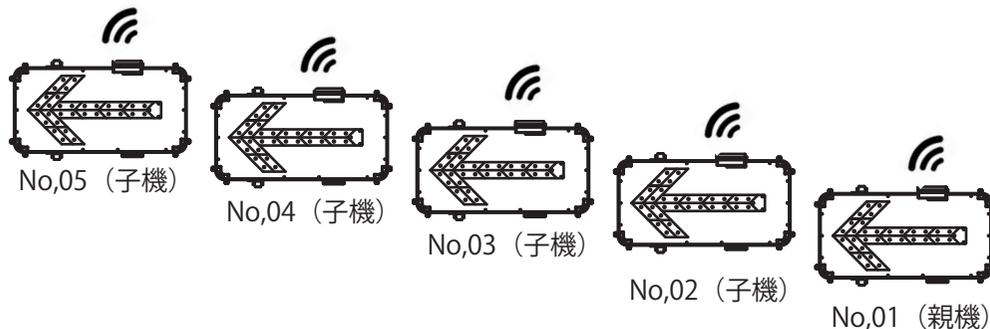
A: 子機が欠けた状態で連動致します。

※予備機をお持ちの場合、欠けた子機番号を予備機に設定し、入れ替えを行えば連動が開始されます。

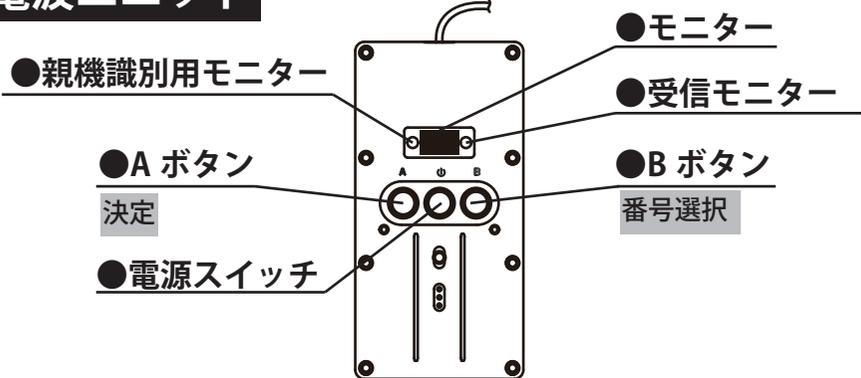
番号の設定方法 (親機)

□親機の設定をします。

親機の設定・・・番号【01】に設定すると親機になります。

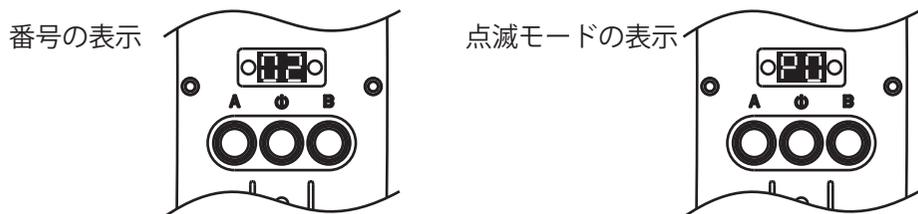


電波ユニット



例) 番号【02】を【01】に変更します。

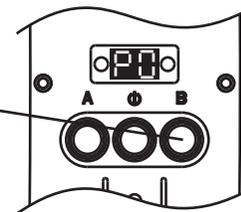
①電源を入れると、現在の番号と点滅モードが順番に表示されます。



③Bボタンで点滅モードを選択できます。(P0→P1→F0→F1→F2・・・)

※詳細は下記 点滅モード一覧をご覧ください

Bボタンで点滅モードを選択してください

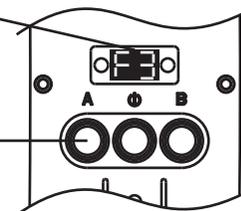


④点滅モードが決まったらAボタンを押して確定します。

※数秒間何も押さないと表示されている番号で確定します。

点滅モード確定

Aボタンで点滅モードを確定します



点滅モード一覧

点滅モード	
P0	同時点滅 毎分60回
P1	同時点滅 毎分100回
F0	流動点滅 30Km/h
F1	流動点滅 40Km/h
F2	流動点滅 50Km/h
F3	流動点滅 60Km/h
F4	流動点滅 80Km/h
F5	流動点滅 100Km/h
F6	流動点滅 240Km/h
F7	流動点滅 480Km/h

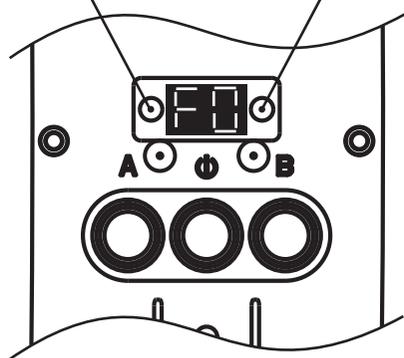
※流動速度は設置間隔10mの場合
設置間隔は最大20m

モニターランプ

□本製品は電波の受信状況、電池残量をモニターランプで確認できます。

親機識別用モニター（黄）

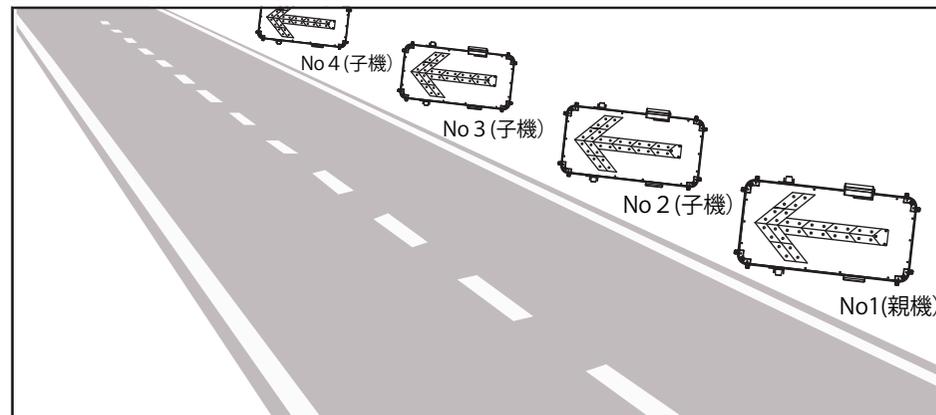
受信モニター（緑 / 赤）



- 緑点滅 → 受信状態 良好
- 赤点滅 → 受信状態 不良
- 黄点滅 → No,01（親機）識別用

※赤急速点滅 → 電池残量低下、充電して下さい。
(充電方法は充電器をソーラーユニットに接続し、コンセントに差し込むと充電が開始されます。8時間で充電が完了し緑モニターランプが点灯しますので、充電器を取り外して下さい。)
※充電器は別売りになります。

準備・設置



概要

本製品は2.4GHz周波数帯の電波で、同時点滅 / 流動点滅を行うシステムです。より視認性を高めた視線誘導を行います。

電源はソーラーシステムを採用し環境に優しい製品になっています。

準備

- 1 設置するすべての製品の電源をONにします。
(電源をONにすると数秒間、記憶されている番号と点滅モードが表示されます。)
- 2 設置する製品に番号を設定します。 注1)
(No1から順番に設定してください。)
- 3 No1(親機)に点滅モードを設定します。 注2)
※電源をOFFにしても、設定した番号・点滅モードは記憶しています。

設置

製品を番号の順番に等間隔に設置して下さい。

(設置間隔は最大20m)

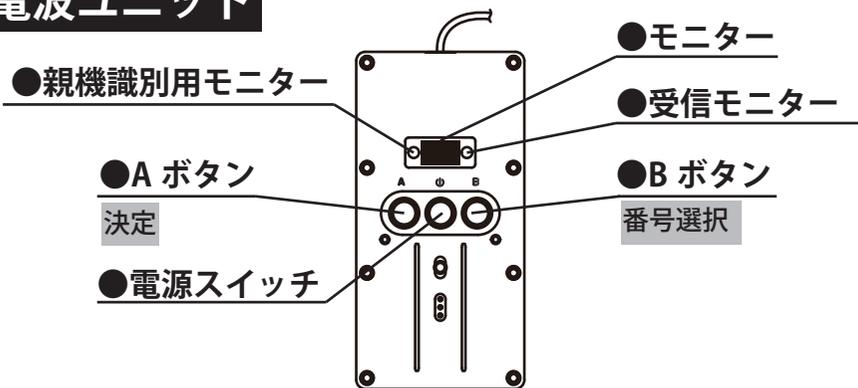
- 注1) 4～5頁の「番号の設定方法(親機)」をご覧ください。
6～7頁の「番号の設定方法(子機)」をご覧ください。
- 注2) 8～9頁の「点滅モードの設定方法」をご覧ください。

点滅モードの設定方法

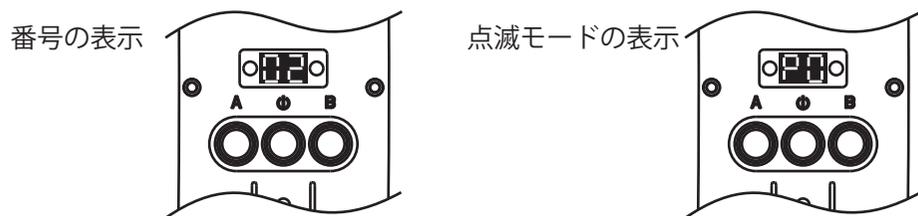
□No,01（親機）に点滅モードを設定します。

※子機は親機の信号を受信して同じモードになります。

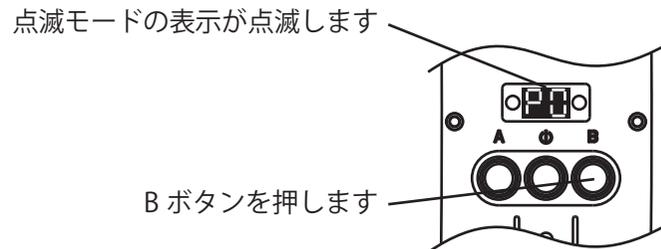
電波ユニット



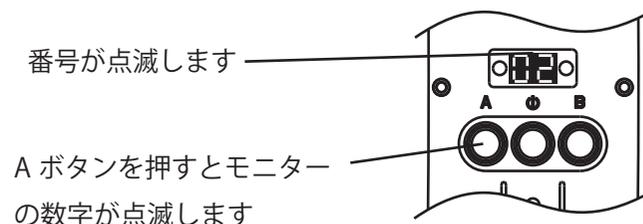
①電源を入れると、現在の番号と点滅モードが順番に表示されます。



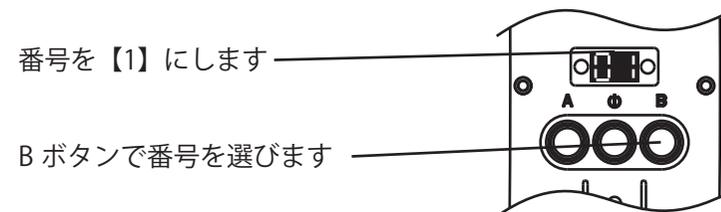
②表示が消えた後 B ボタンを押すと下図のようにモニターの数字が点滅します。



②表示が消えた後 A ボタンを押すと下図のようにモニターの数字が点滅します。（最初に十の位が点滅し、更に A ボタンを押すと一の位が点滅します。）

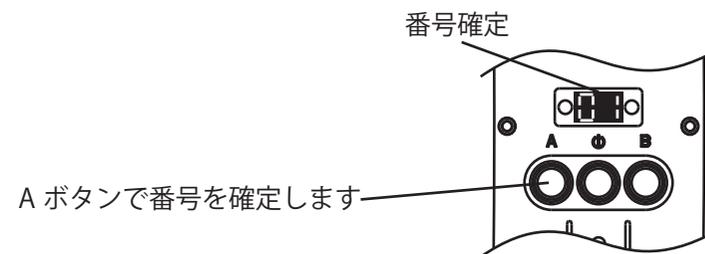


③B ボタンで点滅する一の位の番号を【1】にします。



④番号が決まったら、最後に A ボタンを押して確定します。

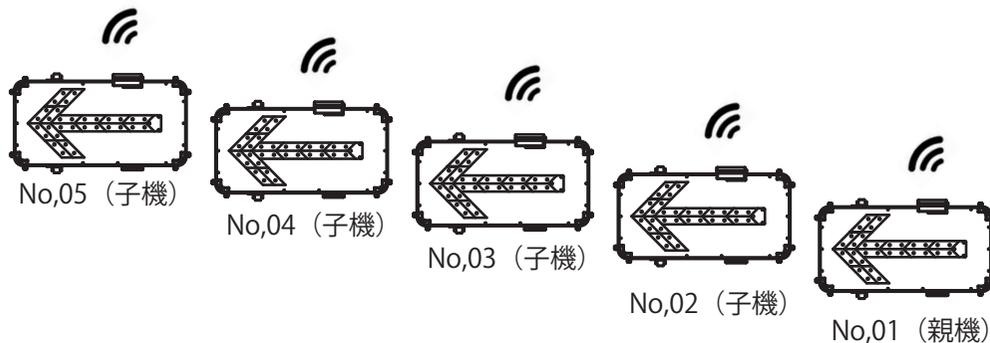
※数秒間何も押さないと表示されている番号で確定します。



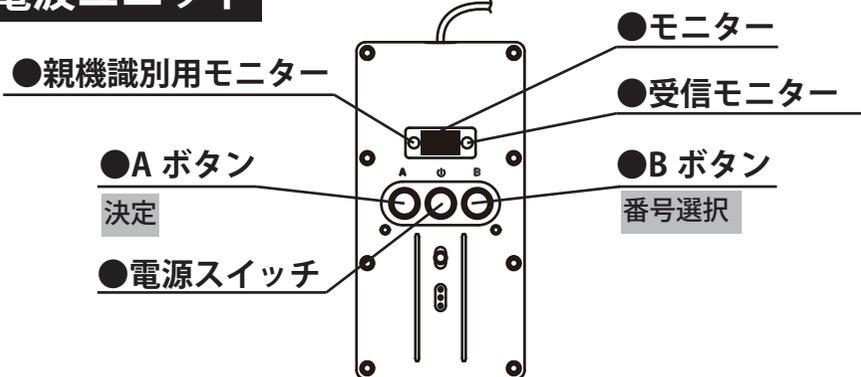
番号の設定方法 (子機)

□子機の設定をします。

子機の設定・・・番号【02】以降はすべて子機になります。
それぞれの製品に任意の番号を設定して下さい。

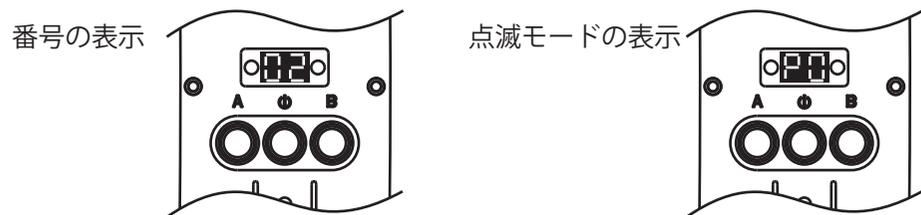


電波ユニット

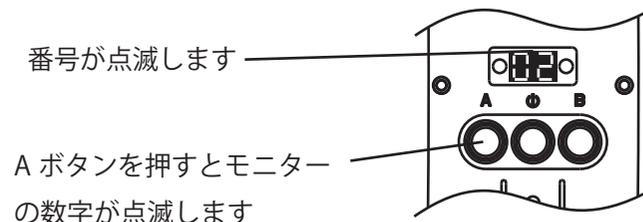


例) 番号【02】を【05】に変更します。

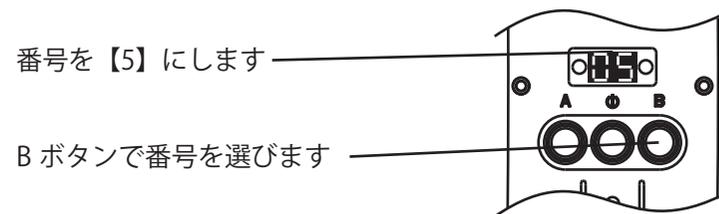
①電源を入れると、現在の番号と点滅モードが順番に表示されます。



②表示が消えた後 A ボタンを押すと下図のようにモニターの数
字が点滅します。(最初に十の位が点滅し、
更に A ボタンを押すと一の位が点滅します。)

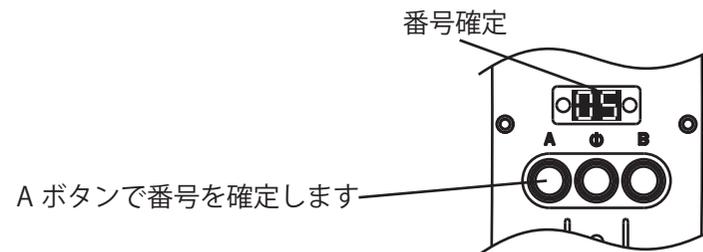


③B ボタンで点滅する一の位の番号を【5】にします。



④番号が決まったら、最後に A ボタンを押して確定します。

※数秒間何も押さないと表示されている番号で確定します。



※子機の番号が二桁の場合は、②の操作時、十の位が点滅中に
B ボタンで番号を選択して下さい。